

平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	地域環境保全推進指導事業			会計	款	項	目	大	小
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	環境政策・放射能対策課				
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造		主管課長	染谷 忠美				

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	空き地等	意図	良好な生活環境の保全
事業内容	空き地等の地権者に対して雑草の刈取りや管理指導を行う。雑草等が繁茂し、又は放置されている空き地に対しては適正な空き地の管理を指導することにより、良好な生活環境の保全に努める。			
事業開始から現在までの状況変化	近年、空き地の雑草だけでなく、空き家が増加し、その敷地内の樹木による越境などの問題が発生している。「空き地の雑草等の除去に関する条例」を平成24年7月1日の施行により、青草・枯れ草の除去に向けた取り組みを一元的に行い、土地所有者に対して適正な空き地の管理を指導することになった。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		刈取り指導件数	287	300	301	件	
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト	平成23年度	平成24年度	平成25年度	雑草だけでなく、樹木による日陰や落ち葉被害を訴える隣接住民が多くなっている。 平成24年度の緊急雇用創出事業補助金を活用して、業務委託により雑草管理台帳の電子化を図り、今後の業務の効率化を図った。			
事務事業の総コスト(a=b+c)	4,613,944	4,679,950	4,569,896				
事業費(b)(円)	68,344	373,150	377,696				
うち一般財源	11,656	313,150	317,696				
職員給与費(c)(円)	4,545,600	4,306,800	4,192,200				
人役・職員(人)	0.60	0.60	0.60				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					
					コストの削減	A 削減の余地はない

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H25)の改善計画	データの有効活用を図る地権者の意向確認	取り組みの課題	対応の迅速化 過去に代執行を行った空地の対応
今年度(H25)に実施した取り組み	雑草管理台帳を活用し業務の効率化を図った。 有効活用の可能性を検討するため地権者のアンケート調査を平成25年6月から10月まで実施した。	今後の改善計画	データを有効活用し対応の迅速化を図る。